

赤い羽根共同募金運動

が始まりました ～78回目～



【期間】10月1日～12月31日

毎年の赤い羽根共同募金運動に皆さまのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。「赤い羽根共同募金」は、地域の福祉活動に活用されており、民間の福祉活動を財源面で支えていくための大切な募金です。

今年も皆さまのご協力をよろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へ移行し、1年半近くが経とうとしています。感染拡大に伴い、中止となっていた街頭募金やイベント募金等も少しずつ復活してきています。

しかし、物価高騰の影響により、募金運動も厳しい状況が続いています。そのような中でも、皆さまから多くの温かい気持ちを、お寄せいただき、令和5年度は、前年度を超える募金が集まりました(前年度比0.29%増)。

皆さまにご協力いただいた募金は、見守り訪問活動やいきいきサロン、子どもと高齢者の交流事業など、地域の福祉活動に活用されています。この広報紙「くめ福祉」も共同募金配分金の一部を活用し、作成・発行しています。

久留米市では、今年も校区分会校区コミュニティ組織ごとに募金活動に取り組んでいきます。10月1日から12月31日までの3か月間、各校区における戸別募金をはじめ、街頭募金などの募金運動を展開する予定です。

また、12月1日から12月31日までの1か月間は、歳末たすけあい募金運動にも取り組みます。多くの皆さまのご協力をよろしくお願いたします。



募金活動の様子

赤い羽根共同募金は災害時にも役立てられます

久留米市では近年、豪雨災害が発生し、多くの被害が出ています。赤い羽根共同募金は災害ボランティアセンターの運営費としても活用されています。平時においては活動用資機材の整備を進めるために活用されるなど、社会福祉協議会を中心とした支援体制を資金面で支えています。令和5年7月の大雨災害においても、市社会福祉協議会は災害ボランティアセンターを開設しました。被災された皆さんの生活環境の回復に向けて活動し、その際の運営費としても共同募金は役立てられました。

SoftBank HAWKS

たすけあう やさしいハート まちじゅうに
赤い羽根共同募金

福岡県社会福祉協議会 福岡市立南中学校 佐藤 さん

福岡県の令和6年度一般募金目標額	5億7,055万1,000円
運動期間	10月1日～12月31日
一般募金	歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日

共同募金は、皆さんの住む町の福祉活動や大規模災害時のボランティア活動などに活用されています。

社会福祉法人 福岡県共同募金会

募金の詳しい使いみちをWEBで公開

赤い羽根データベース「はねっと」

<https://hanett.akaihane.or.jp>

福岡県共同募金会久留米市支会の情報はこちらから